

問0.

4次方程式 $x^4 - 2x^3 + 3x^2 - 2x + 1 = 0$ を解け。 (2024年九大／理系)

問1.

点 $(0, 1)$ を通り、曲線 $y = x^3 - ax^2$ に接する直線がちょうど2本存在するとき、実数 a の値と2本の接線の方程式を求めよ。

(阪大)

問2.

曲線 $C: y = x^3$ 上の点 P における接線を l とし、 C と l が P とは異なる交点を持つとき、その点を Q とする。 P が C の $x > 0$ 上を動くとき、線分 PQ の中点の軌跡を求めよ。

(2015年早稲田大／理系)

問3.

2つの曲線

$$y = x^3 + x^2 - x - 1, y = x^2$$

の両方に接するすべての接線の方程式を求めよ。

(2025年九大／文系)

問4.

放物線 $C: y = 3x^2$ 上の点 $P(-a, 3a^2)$ ($a > 0$) における法線と C との交点で点 P と異なる点の x 座標を $X(a)$ とする。このとき、 $X(a)$ を関数として表し、 $X(a)$ の最小値を答えよ。

(2017年慶応大／理工5 改改題)

問5.

k を実数とする。3次関数 $f(x) = x^3 - kx^2 + kx + 1$ が極大値と極小値をもち、極大値から極小値を引いた値が $4|k|^3$ になるとする。このとき、 k の値を求めよ。

(2019年九大／文系)

問6.

次の関数の最大値と最小値を求めよ。

(1) $y = (\log_2 x)^3 + \log_2 x^3$ ($\sqrt{2} \leq x \leq 4$)

(2) $y = \log_2(x+1) + 2\log_2(3-x)$

(<https://examist.jp/mathematics/differential/taisuu-bibun-maxmin/>)

問7.

α, β は定数で、 $\alpha > 0, \beta > 0$ とする。 x の3次方程式

$$18x^3 - 6\alpha x + \beta = 0 \cdots \textcircled{1}$$

について、この方程式がただ一つの実数解をもつときの必要十分条件を求めよ。

(2017年慶応大／理工5 改改題)

問8.

3次の整式 $f(x) = X^3 + x^2 + px + q$ (ただし、 $q \neq p, p \neq 0$)、および $g(x) = -1/x + 1$ が次の条件(*)を満たすとする。

(*) $f(x) = 0$ の任意の解 α に対して $g(\alpha)$ も $f(x) = 0$ の解である。

次の問に答えよ。

- (1) q, p の値を求めよ。
- (2) $f(x) = 0$ は $-2 < x < 2$ の範囲に3つの実数解を持つことを示せ。
- (3) $f(x) = 0$ の任意の解を $2\cos\theta$ とするとき、 $2\cos 2\theta, 2\cos 3\theta$ も解であることを示せ。
- (4) $2\cos\theta$ ($0 < \theta < \pi$) が $f(x)$ の解であるとき、 θ の値を求めよ。

(2017年早稲田大／理工5)

問9.

α を実数とし、2つの関数 $f(x) = x^3 - (a+2)x^2 + (a-2)x + 2a+1$ と $g(x) = -x^2 + 1$ を考える。

- (1) $f(x) - g(x)$ を因数分解せよ。
- (2) $y = f(x)$ と $y = g(x)$ のグラフの共有点が2個であるような a の値を求めよ。
- (3) a は(2)の条件を満たし、さらに $f(x)$ の極大値は1よりも大きいとする。
 $y = f(x)$ と $y = g(x)$ のグラフを同じ座標平面に図示せよ。

(2023年名古屋大／文系)

問10.

2次方程式 $x^2 - 3x + 5 = 0$ の2つの解 α, β に対し、 $\alpha^n + \beta^n - 3^n$ はすべての正の整数 n について5の整数倍になることを示せ。

(2013年東京工業大)

問11.

数列 $\{a_n\}$ は次の関係式 i), ii) を満たしている。

i) $a_1 = 1$

ii) $a_1 a_2 + a_2 a_3 + \dots + a_n a_{n+1} = 2(a_1 a_n + a_2 a_{n-1} + \dots + a_n a_1)$ ($n = 1, 2, \dots$)

この数列の第 n 項 a_n が n であることを数学的帰納法を用いて証明せよ。

問12. ケキムス

n を自然数、 $P(x)$ を n 次の多項式とする。このとき、

$P(1), P(2), P(3), \dots, P(n)$

がすべて整数なら、任意の整数 m に対して $P(m)$ が整数であることを証明せよ。

(1993年東工大)

発展?

問13.

1個のさいころを3回続けて投げ、出る目を順に a, b, c とする。

整式 $f(x) = (x^2 - ax + b)(x - c)$ について、以下の問いに答えよ。

- (1) $f(x) = 0$ をみたす実数 x の個数が1個である確率を求めよ。
- (2) $f(x) = 0$ をみたす自然数 x の個数が3個である確率を求めよ。

(2025年九大／理系)